

スケジュール（予定）

| 9月1日（金） 設営・飛行練習 | |
|-----------------|--------|
| 8:30 | 開場 |
| 8:45 | アリーナ開室 |
| | 会場設営 |
| 11:00 | チーム受付 |
| 午後 | 機体審査 |
| | 飛行練習 |
| 19:00 | 退室 |

| 9月2日（土） 予選 | |
|------------|---------------|
| 8:30 | 開場 |
| 8:45 | アリーナ開室 |
| | 飛行練習 |
| 10:00 | 開会式 |
| 午前 | 一般部門（予選） |
| 午後 | 自動操縦部門（予選） |
| | マルチコプター部門（予選） |
| 17:30 | ポスターセッション |
| 19:00 | 懇親会 |
| 20:00 | 退室 |

| 9月3日（日） 決勝 | |
|------------|---------------|
| 8:30 | 開場 |
| 8:45 | アリーナ開室 |
| | 飛行練習 |
| 9:30 | ユニークデザイン部門 |
| 午前 | 一般部門（決勝） |
| 午後 | 自動操縦部門（決勝） |
| | マルチコプター部門（決勝） |
| 16:00 | 閉会式、表彰式 |
| 16:30 | 閉会式終了 |
| | 撤収作業・退室 |

注 意 事 項

- (1) 会場設営には人手が必要です。飛行練習の時間をできるだけ確保するために、手が空いている人は手伝ってください。
- (2) 部門、飛行競技順に基づき、機体整備用スペース（ピット）を割り当てます。
- (3) ピットの場所によっては上履きが必要です。準備してきてください。
- (4) 飛行競技の順番は追って指示する方法で、コンテスト前に決定します。
- (5) 決勝に進めるチーム数はおよそ半数を予定しています。発表は9月2日のすべての予選終了後です。
- (6) 機体審査に合格した機体のみ、飛行が可能となります。機体審査用紙裏面の審査手順を確認して、審査項目を自主的に審査員へ提示して下さい。
- (7) できるだけ飛行練習の時間をとりたいと思いますが、参加チームが多いため、限りがあります。
- (8) 9月2日懇親会には軽食を用意します。それ以外で食事の用意はありませんので、各自持参してください。
- (9) 参加メンバーを含め、参加登録内容の変更は、受け付けません。
- (10) 機体審査用紙が受理され、動画審査に合格したチームは、9月1日の機体審査へ進んでください。機体審査合格後に、会場での飛行練習や予選飛行を許可します。
- (11) 機体に搭載する充電機の充電は禁止します。充電は必ず事前に済ませてきてください。禁止する理由は、次の問題を排除することが困難なためです。①充電機、特にLiPoの充電には危険を伴うことが否めない技術的問題を抱えている状況にあること、②各ブースに公平に電源を供給するのが難しいこと（時間的、物理的）、③各チームに供給する電源コードの取り回しが物理的な危険を生じさせる可能性があること、④充電器から発せられる雑音が電波に影響を与える可能性があること。どうしても充電が必要なチームは、委員が許可した場合に限り、防爆に配慮した、委員が認めた場所で、委員の指示に従った場合に限り、行うことができます。
- (12) マルチコプター部門の競技中に、滑走路付近でノートPCとデータのやりとりを行うことが想定されます。マルチコプター部門においてのみ、ノートパソコン専用の電源と机を競技エリア内に設置します。電源は床のケーブル類を

極力排除するため、蓄電池を用いたインバーター式 100V350Wの電源を用意します。

(13) 競技開始前の機体の調整（着陸補助装置等の設置を含め）に許容されている時間は1分以内です。注意してください。

(14) 受付時に必要な物（エントリー規程，レギュレーション・ルールを熟読すること）

① 操縦者の「ラジコン操縦士登録証」。登録証の入手が間に合わない場合は、申し込み時に金融機関で受け取った、振込用紙の半券（受領票）を持参して下さい。いずれかの提示が無い場合は失格です（飛行できません）。この登録証には賠償責任保険が含まれており、操縦中の不注意で対人対物事故が発生して支払う法律上の損害賠償金や争訟費用を、1事故につき最大1億円（自己負担額5万円）まで賄うことができます。

② 各チームの代表者は一般社団法人日本航空宇宙学会の学生会員であること。本大会は日本航空宇宙学会が主催しています。

③ 予備機の機体審査用紙10枚（表裏）と、そのPDFファイルを入れたUSBメモリー（予備機を持ち込むチームのみ）

本番機と同型予備機の最大2機による参加を認めるが、機体審査はそれぞれの機体に対して行い、機体審査未通過の予備機の使用は認めない。したがって、予備機を準備しているチームは、予備機用の機体審査用紙10枚（表裏）と、そのPDFファイルデータをUSBメモリーに入れたもの、その両方を受付時に提出すること。USBメモリーは返却する。

④ 機体審査用紙の変更（差し替え）

機体審査用紙受理後、機体の改修等を行った場合には、機体審査用紙の変更（差し替え）を行わなければならない。本番機の機体審査用紙（表裏）10枚と、そのPDFファイルデータをUSBメモリーに入れたもの、その両方を受付時に提出すること。USBメモリーは返却する。

⑤ 指示されている事項を記入したネクストラップ（パイロットを除く全員）。

⑥ ゴーグルもしくは眼鏡を用意すること（飛行競技エリアに入る全員分）。機体審査時にも必要です。